

魔導輪ザルバ GARO 20th Anniversary Ver.

©2005 雨宮慶太 / Project GARO

△ 注意 お買い上げのお客へ必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
 - 小さな部品があります。お子様の手の届かないところに保管してください。窒息などの危険があります。
 - 尖った部分や鋭い部分、危険な隙間がありますので、取扱や保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。
 - 耳の近くで使用しないでください。誤って使用すると、聴覚を損なう恐れがあります。
 - この商品には小型の磁石が含まれています。
 - 磁石を飲み込んだ場合、腸壁を超えてくつき、深刻な感染症を起こす恐れがあります。万一磁石を飲み込んだ場合には、すぐに医師の診察を受けてください。
 - 本商品にはスピーカーや磁石を使用しています。ペースメーカーをご使用の方は注意してください。
 - 本商品を時計・磁気カードなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。
 - 発光部の光の点滅を見続けしないでください。気分が悪くなったりする恐れがあります。
 - アクセサリ用ではありません。指に長時間装着することは避け、皮膚に異常を感じた時は使用を中止し専門医に相談してください。
- 《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください》
- 二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。
 - 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
 - +-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
 - 長期間使用しない場合は電源を切り、電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあり危険です。
 - ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
 - 万一、電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
 - 廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。

《使用上の注意》

- ザルバの動き、発光、音声は、台座にディスプレイした状態でのみお楽しみいただけます。
- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損する恐れがあります。
- 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。
- 商品の特性上聞き取りにくい場合があります。ご了承ください。
- 本商品はディスプレイモデルです。取扱には十分注意してください。

セット内容

- 取扱説明書(本書)
- ブックレット
- スペシャルカード



魔導輪ザルバ
本体



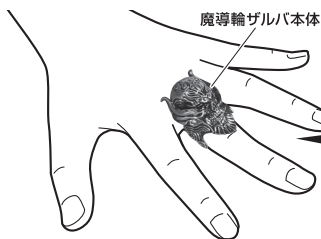
専用台座

単3 × 3
単3乾電池3本使用(別売り)

●アルカリ電池推奨
Requires 3
AA/R6(1.5V) Batteries
(Sold Separately)

別売り
SOLD SEPARATELY

■ 魔導輪ザルバ本体



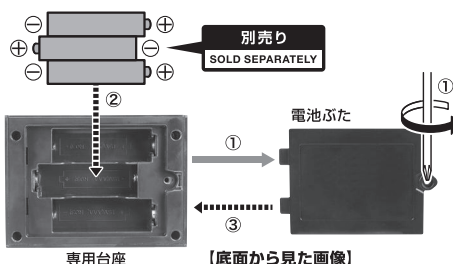
※魔導輪ザルバ本体を指にはめる事ができます。(リング内径:20mm)

注意 !!

本商品はブロップを再現したものであり、アクセサリ用ではありません。指に長時間装着することはお避けください。また、皮膚に異常を感じたときは使用を中止し専門医に相談してください。

■ 電池の入れ方

※電池を交換する時は電源スイッチをOFFにしてください。



専用台座

【底面から見た画像】

- ①ドライバー(+/-どちらでも使用可)を使い、ネジを反時計回りに回し、電池ふたを外します。
 - ②単3乾電池3本(別売り)を⊕⊖を間違えないようにセットします。
 - ③電池ふたを付け直し、ネジをしめます。
- 1) Remove the Battery cover with a Screwdriver.
2) Set 3 AA/R6 (1.5V) batteries.
3) Replace the Battery cover.

※誤動作を起こして戻らない場合は、電源を入れ直してください。
※音が弱くなったり、出なくなった場合は、電池を全て新品と交換してください。

矢印一覧 / Arrow List

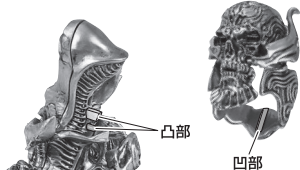
- ← 取り付けます。 Attachable
- ← 取り外します。 Removable
- ← 可動します。 Movable

■ 取扱説明書の画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

■ 専用台座へのセット



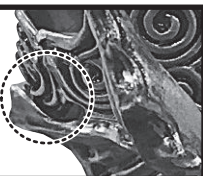
※魔導輪ザルバのうなじ部位にある、凹凸部をしっかりとめ合わせてください。
※音声ギミックは、魔導輪ザルバを台座にセットしている時にだけ発動します。



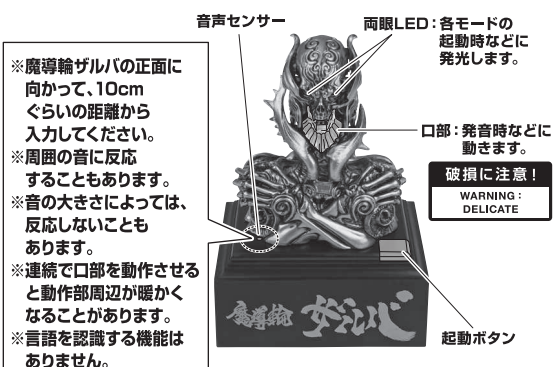
凸部

凹部

※正しく嵌った状態

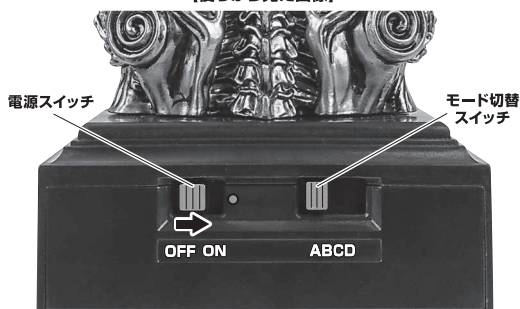


■ 各部スイッチと機能



電源スイッチ／モード切替スイッチ

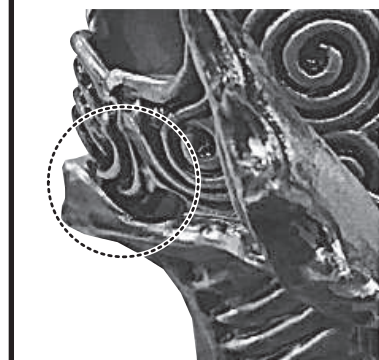
【後ろから見た画像】



口の部分が動かない時は…



※正しく嵌った状態



ザルバ本体を専用台座から一旦外し、再度嵌め直してください。「カチッ」という感触と共に正しくセットされます。また、うまく嵌っていない場合もありますので、ザルバ本体を嵌めた状態で左右にカチャカチャと動かしてみてください。

しゃべらない(音が出ない)時は…

新しい電池をご使用ください。
 10cmほどの距離で再度話しかけてみてください。
 また、向かって左手前にある穴部の音声センサーが何か塞がれていたり、汚れていたりしないか確認して、再度お試しください。

【A】長文セリフモード

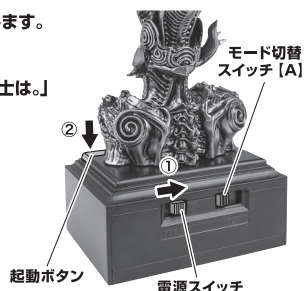
※モード切替スイッチが「A」に入った状態で説明します。

①電源を入れます。

→セリフ「お前か？俺と契約したいという魔戒騎士は。」が鳴ります。

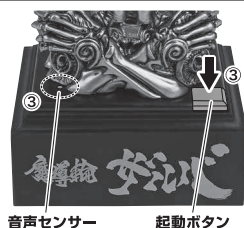
②起動ボタンを押します。

→セリフ「鋼牙。調子はどうだ。」が鳴ります。



③音声センサーに音を入力します。
 (起動ボタンを押しても同様です。)
 →「セリフリスト(※下記参照)」を順番に再生します。

※再生中に起動ボタンを押すと音声をストップします。
 更に起動ボタンを押すと再開します。
 (各モード共通)



【B】ホラー凶鑑モード

①電源を入れます。

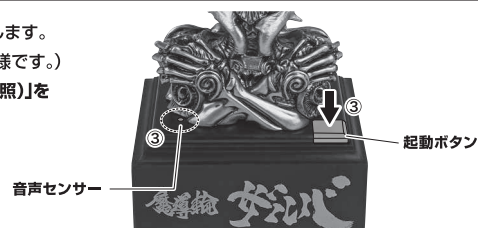
→セリフ「お前か？俺と契約したいという魔戒騎士は。」が鳴ります。

②モード切替スイッチを「B」に入れます。

→セリフ「なんだ？ホラーについて聞きたいのか？」が鳴ります。



③音声センサーに音を入力します。
 (起動ボタンを押しても同様です。)
 →「セリフリスト(※下記参照)」を順番に再生します。



【C】なりきりセリフモード／【D】ランダムセリフモード

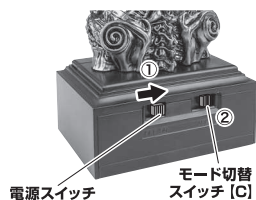
【C】なりきりセリフモード

①電源を入れます。

→セリフ「お前か？俺と契約したいという魔戒騎士は。」が鳴ります。

②モード切替スイッチを「C」に入れます。

→セリフ「元老院から緊急の指令が届いたようだぜ」が鳴ります。



③音声センサーに音を入力します。
 (起動ボタンを押しても同様です。)
 →「セリフリスト(※下記参照) (全30種)」を、順番に再生します。
 ※一巡したあとは「1」に戻ります。



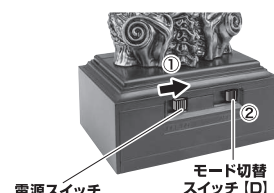
【D】ランダムセリフモード

①電源を入れます。

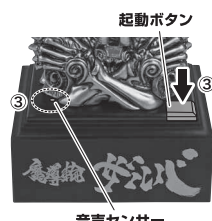
→セリフ「お前か？俺と契約したいという魔戒騎士は。」が鳴ります。

②モード切替スイッチを「D」に入れます。

→セリフ「鋼牙、なんだか今日は嫌な予感がする…。」が鳴ります。



③音声センサーに音を入力します。
 (起動ボタンを押しても同様です。)
 →「セリフリスト(※下記参照) (全30種)」を、ランダムに再生します。



■ スリープモード

約1分間、ボタン／音声入力が無かった場合、セリフとともにスリープモードに入ります。
 →セリフ「鋼牙、もうすぐ夜明けだ。今日の所はひとまず退散しようぜ。」が鳴ります。起動ボタンを押すと再開します。

【A】長文セリフモード

順番	セリフリスト(長文セリフモード) ※一巡したあとは「1」に戻ります。
1	アイノ トル ログモスソコバアリ ニアメカガモル?(なにも そう おどろくことはない みなれただろう?) おっと、お前達にこの言葉は通じないんだってな… 俺様の名はザルバ。もう覚えてくれたよな?
2	闇に潜む魔獣・ホラー。古の時代より、奴らは魔界に生息し、陰我のあるオブジェをゲートとして人間世界に出現してきた。 人間の魂と肉体を喰らうために。人間に邪心がある限り、陰我は生まれ、ホラーは出現する。 しかし、ホラーから人間を守るため、その身を捧げた者達がいた。闇を斬り裂く希望の光。彼らの戦いは終わることはない。
3	魔戒騎士として生きるという事は、人間としての生活を捨てるという事だ。 人間をホラーから救う、守りし者としての使命が、黄金騎士を突き動かしている。
4	人間を食い物としている恐怖の存在。でもな、それは今に始まったことじゃない。 太古の昔からずっと続けられているんだ。
5	ホラーはゲートより現れる。ゲートは陰我のあるオブジェの陰が、魔界への通り道になったものだ。
6	悲しみて感情は、どうにも理解できないな。涙を流すだけじゃすまない、恐ろしさを秘めてるような気がしてな。 人間同士の付き合いつてのは面倒なんだな… 本音を隠さなきゃいけないんだろ?俺には無理だぜ…
7	パートナーと仲良く過ごすコツを教えてやろうか? 相手を思いやること。互いを信じ合うこと。そして、愛し過ぎないこと…
8	旧魔界語で「希望」を意味する言葉は知っているな? そう、お前が継承した名前「ガロ」だ。
9	俺と契約することの現実だ。日々地獄を彷徨う試練が襲い来る。それに耐える覚悟が、お前にあるか?
10	ホラーが人間を食い物にしているのは迷惑な話だろうが、 お前達だって腹が減ったら何か食うだろ? 単純に、それだけのことなんだよ…

【B】ホラー図鑑モード

順番	セリフリスト(ホラー図鑑モード) ※一巡したあとは「1」に戻ります。
1	こいつは、アングレイ。呪われた絵画をゲートに出現した、女喰いのホラーだ。
2	奴は、イシュタープ。鎖を操り、金を餌に人を惹きつけて喰らう。憑依した人間を極限まで操る、面倒なホラーだ。
3	モラックス。ホラーは人間に憑依して行動するが、こいつは刻に宿り、拾わせたい人間の嗜好に合わせた時計に変化する厄介な奴だ。
4	バズズ。なんでも、希望に溢れた人間が最高の美味だというふざけた嗜好の奴だ。
5	ルナーケン。人間を蛹にして、満月の夜に覚醒する。その本体は、浮遊する球体の方だ。まったく、気味の悪いホラーだぜ…
6	ウトック。墓場より現れしホラーだ。女性が永遠に追い求める美を利用し、男達を誘い出す。死者を甦らさる墓を攻撃に使うなんて、バチがあたるぜ…
7	モロク。情熱の炎と悲しみの氷を持つ強敵だ。その離れた両腕に鋼牙も苦しめられたっけ…
8	ハンブディ。巨大な身体が特徴だが、どんな陰我で出現したのやら。こいつの固い皮膚には牙狼剣も効かなかった。あの時はさすがの俺様も焦ったぜ。
9	アスモディ。道化師の鼻を見まうと、どうやら人間は本音をさらけ出すみたいだな。 それを利用して暴動を起こさせ、死んだ人間を喰らう。パントマイムみたいな攻撃をする、ふざけた奴だ。
10	ダンタリアン。ホラーにしては美学なんて言って、気取った奴だぜ。人間の魂をコレクションするなんて、趣味が悪いよな。
11	ノウル。おもちゃ売りを装い、幼い鋼牙をかどわかししたホラーだ。だが、卑劣な策も、大河には通用しなかったがな。
12	奴の名は、プエル。古来より乗り物に憑依し、その腹の中にホラーの大群を隠して移送する、厄介なヤツだ。
13	ガーゴイル。歪んだ心を持つ造形家に憑依した。モデルにした女を彫刻のように弄び、喰らっていたようだな。その翼で闇を滑空する面倒なホラーだ。
14	奴の名は、ハル。水槽をゲートに出現し、魚に憑依する。完全体となるために、人間の孤独な心につけこんだ卑怯者だ。
15	ボナファルツ。博物館の古い銃に潜み、そこから発射された魔弾を通じて人間に憑依した。人間の思惑通りに行動するホラーは珍しいな。
16	ホラーの始祖メシア。恐ろしいほどに巨大な奴で、歩くだけでホラーを出現させる。人間の身体をゲートとして現れると知っていたが、まさかカオルがゲートにされちまうとはな…

【C】なりきりセリフモード／【D】ランダムセリフモード

順番	セリフリスト(なりきりセリフモード／ランダムセリフモード)
1	ますいぞ、鋼牙。このオブジェをゲートにして、ホラーは現れたようだぜ。
2	鋼牙、どんどん邪気が強くなっている。油断するな!
3	ここまで追ってきて、骨折り損だったな…
4	ホラーの気配がするぞ!
5	気をつける鋼牙、こいつはきっと異だ。
6	退け、鋼牙。奴の思っ賣だ!
7	これからどうする、鋼牙。
8	鋼牙、かすかにホラーの血の匂いがするぜ。
9	あいつがホラーだ!!
10	背後から怪しげな思念が来るぞ!
11	恐れるな鋼牙。お前の恐怖心が身を滅します。今、本当に大切なことだけを考える。
12	鋼牙、何か策があるのか?
13	俺様にはホラーの居場所を探知する能力があるんだ。
14	急かすな、今探知している。
15	おかしい…ホラーが探知できない。

順番	セリフリスト(なりきりセリフモード／ランダムセリフモード)
16	鋼牙、いるぞ!ホラーの気配だ!
17	凄まじい邪気を感じるぞ…
18	落ち着け鋼牙、怒りに我を忘れるな。
19	むっ、背後から邪悪な気配が!
20	面倒な予感がたつぷりするぜ…
21	いや、どうやら思い違っていたようだ…
22	鋼牙!ホラーの気配だ!
23	近いぞ。その路地だ!
24	鋼牙、こいつはホラーじゃない。
25	鋼牙、あれがゲートだ…。
26	近いぞ…おそらくこのビルのごくどこかに奴がいる…
27	逃げられたか、逃げ足の速い奴だ。
28	鋼牙、日没が近い。奴が覚醒しつつある。
29	きっと奴にも何か陰我があったんだろう…
30	最悪の事態だな…